

学習指導要領

情報化社会
(Society4.0)

新たな社会 (Society5.0)
～ IoT, AI の活用、働き方改革

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、
未来の創り手となるための資質・能力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

「主体的・対話的で深い学び」による授業改善

「カリキュラム・マネジメント」の確立

学びに向かう力、
人間性など

新しい時代に必要な資質・能力の育成

知識及び技能

思考力、判断力、
表現力など

授業者（教える側）から学習者（学ぶ側）主体への転換

ニセコ町が目指す教育

◎ 「ニセコスタイルの教育」

「豊かな学びの体験」

- ・コミュニティ・スクール ・アウトドア体験
- ・英語学習 ・Enjoy English ・放課後教室
- ・ニセコ学 ・職場体験 ・アスリート訪問
- ・国際理解・多文化交流 ・公営塾開設

◎ 「地域全体で子どもを育む体制」

「教育の質の向上」

- ・学校における働き方改革(勤務環境改善)
- ・学校・家庭・地域との連携・協働
- ・CS推進 ・読書環境づくり(あそぶっく)
- ・文化・スポーツ環境整備 ・青少年教育

【9つの目標・25の施策】

3つの基本方向

子どもの
生きる力を
育む

学校の
教育力を
高める

学びの
気運を育む

ニセコ町教育振興基本計画

ニセコ町教育大綱

ニセコ町教育目標

★「子どもの生きる力を育む」

1 豊かな心と健やかな体の育成

○子育て支援の推進

- 楽しく、安心して子育てができる場の提供
(交流の場、子育て情報、保健栄養相談・助言、一時保育・休日保育、子育て講座等の開催)
- 子育て施策の一元化体制についての検討

○人権・健康教育の推進

- 学齢期における子供の豊かな心や人間性の育成
(「相互扶助理念」の定着、人権・多様性の尊重、他者を思いやる心を育てる取組、道徳教育への対応)
- 健やかな体を育てる教育環境の充実
(学校保健体制の充実、栄養教諭による食育指導、運動部活動支援、児童生徒の健康診断、フッ化物洗口など歯・口腔の健康づくり・アンケートの実施)

2 生活習慣と社会性の育成

○家庭教育支援の推進

- 家庭と学校との連携強化
(家庭教育学級の実施、生活習慣の確立に向けた啓発・支援の充実)

3 確かな学力の育成

○ニセコスタイルの一貫教育推進

- 各学校・幼児センターが連携した特色ある教育の実践
(英語教育の充実～外国語科・外国語活動の本格実施・ALTの人材活用・中学生の英語検定料一部助成、「ニセコ学」の実践とカリキュラム作成)
- 新学習指導要領を踏まえた教育課程編成と実施
(プログラミング教育の実施、学校ICT環境の整備、中学校における移行最終年度の実施)

○幼児教育・保育の推進

- 子どもにたくさんの学びや発達を促す運営の充実
- 自然の中や戸外で遊べる環境の見直し
- 資質能力の向上を目指した園内研修の計画的実施
(発達段階に応じた運動機能や情緒面・知的な面・社会性などの育成、コミュニティ・スクールの取組、英語に触れる機会の実施、小学校との接続)



○学校給食の推進

- 安全・安心な給食運営
(地場産品の活用、衛生管理への留意、望ましい食習慣・生活習慣の定着、食の大切さを学ぶ食育指導)
- 保護者の負担軽減、児童生徒増加への対応
(献立の工夫、生産者・納入事業者との連携、第3子以降の給食費免除、値上げ抑制、増築等施設機能の向上・アレルギーへの個別対応及び今後の検討)



○社会参画・体験教育の推進

- 社会参画につながる学習機会の提供・支援
(子ども議会活動、職場体験・現場実習、外部人材による特別授業、コミュニティ・スクールとの連携)



○特別支援教育の推進

- 学ぶ環境と教職員の指導力向上
(特別支援学級の適切な運営、教育支援委員会における情報共有・指導反映、保護者相談・啓発、特別支援講師の配置拡充、通級指導支援)

★「学校の教育力を高める」

4 学校経営の充実

○コミュニティ・スクールの推進

- 「ニセコに誇りを持ち、たくましく生きる人」の育成
(「ニセコ・アクションプラン」に基づく学校運営基本方針のチェック及び学校経営・教育内容への反映、部会活動の活性化⇒情報発信の強化、学校支援ボランティアの確保、教育活動支援、地域連携事業の充実)



○生徒指導支援の推進

- 外部機関と連携した教育相談等の取組支援
(スクールカウンセラー等の外部人材やスクール・コーディネーターの活用、いじめ・不登校への対応)
- いじめを生まない教育土壌づくり
(「いじめ防止基本方針」に基づくいじめの早期発見・対応・未然防止、児童生徒の主体的活動、ネットトラブルや犯罪から児童生徒を守る取組)

6 教育環境の充実

○学校危機管理体制の確立

- 学校・家庭・地域・関係機関が連携した安全教育の推進
(交通安全教室、通学路点検、「子ども110番の家」の実施)
- 危機管理体制の確立
(防災訓練の実施、気象災害への対応)
- 安全第一のスクールバスの運行
(適切な路線設定による運行時間の短縮化)

○教育委員会運営の充実

- 教育委員会の持続的安定性の確保、活動内容の充実
(教育委員による学校・教育施設への訪問、教育行事への参加、教育課題への着実な対応及び対応能力の向上)
- 就学援助制度運用の適切な運営(認定倍率、新入学児童生徒学用品費等の入学前支給等)

○ニセコ高校の振興

- 農業と観光を融合した産業人の育成
(魅力ある教育課程の編成・実施、町内外の事業者・大学・YTL ホテルズとの連携、農業クラブや校内プロジェクトなど生徒の主体的活動の奨励)
- 新学習指導要領(R4)に向けた教育課程の見直し
- 生徒数の確保に向けた具体策の取組推進(町内外の中学校との連携強化、学習環境改善・寄宿舎整備などの生活支援、生徒の募集範囲の拡大など)

5 教職員の資質能力の向上

- 教職員一人一人の資質・能力の向上
(「ニセコスタイルの教育の日」開催、研究交流の実施～幼児センター及び小中高職員による全体研修)
- 「学校における働き方改革行動計画」・「部活動の在り方に関する方針」に基づいた勤務環境の整備・各種施策への取組



○学校教育施設の充実

- 学校施設・設備の適切な管理、整備の取組
(近藤小学校の教室増設の検討と対応、GIGAスクール構想の推進～校内LANの高速広帯域への設備更新、新学習指導要領の実施に伴う指導書の更新・教材等の整備)

★「学びの気運を育む」

7 生涯学習・スポーツの充実

○生涯学習機会の創造

- 「第7期社会教育中期計画」(5か年計画：R2～R6)に基づく生涯学習事業の計画的推進
(「子育て支援体制の充実」、「多文化交流機会の充実」、「地域を知る機会の充実」、「高齢者の健康」の4項目を柱とした事業推進、アスリートスポーツ教室、文化事業充実)
- 子供が集い・学び・遊び・感じる公営塾「こどもふるさとみらい塾(仮称)」の開設と実施、青少年教育事業の充実

○生涯学習・スポーツ施設の充実

- 「安全・快適に誰もが利用しやすい生涯学習・文化・スポーツ施設整備の取組
(有島記念館改修の具体化、周辺環境活用構想の検討)

8 文化・芸術の振興

○文化・芸術体験機会の創造

- 心豊かな社会形成に貢献する文化芸術施策の展開
(町民向けコンサート、青少年芸術鑑賞会、児童生徒作品展、芸術にふれる機会の確保)
- 「ニセコ鉄道遺産群(仮称)」に係る事業展開、SL9643号及びニセコエクスプレスなど旧車両の保存等各種取組


○有島記念館の充実

- 有島武郎の文学・農場開放紹介、文学、郷土史、美術品に関する企画展・音楽や講座等普及事業の開催
- 有島武郎の認知度を高め、理解を得る取組の実施
- 藤倉英幸氏の作品企画展及び貼り絵教室の開催

9 多文化共生の推進

- 国際理解・多文化理解(国際交流員による英会話体験カリキュラムの実施、寿大学学習会、国際交流推進協議会事業との連携、北海道インターナショナルスクールニセコ校児童とのふれあい交流)
- 多様な交流機会の確保(高島市「少年洋上セミナー」、薩摩川内市児童生徒交流の実施)

○生涯スポーツ活動の推進

- ニセコの自然や人材など教育資源を生かしたスポーツ活動の充実
(児童のアウトドア体験活動事業の実施、スキーリフト券助成事業、幼児用スキー貸出事業、子どもスキーフェスティバル兼全町児童生徒スキー大会、スキー教室・講習会、夏休みラジオ体操会)
- 町民の健康増進と親睦を図る
(運動公園開幕スポーツ大会・ふれあい町民運動会の開催、町長杯スポーツ大会・ニセコマラソンフェスティバル等の開催・運営支援)
- 地域に密着したスポーツ活動の展開
(体育協会所属団体及びスポーツ少年団への支援)
- 冬季北海道・札幌オリパラ招致活動への協力
(子どもたちの夢や希望を育む取組推進)

○読書活動の推進

- 「第2次子どもの読書活動推進計画」に基づく読書環境づくりの推進
(「あそぶつく」利用の一層の促進、施設運営支援)
- 学校を通じた児童生徒の読書活動の推進
(一斉読書、読み聞かせ活動、学校図書の有効利用、学校図書室支援員の継続配置、学校図書室の環境整備や有効活用・選書充実、町全体での読書環境の充実と読書習慣の定着)

